



あーに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課

印 刷 所 秋田県赤堀町中央印刷所



'78年

1月 185号

前山地区に温泉ボーリング

十二月定例町議会が

十九日から二十六日まで

一週間にわたって行なわ

れ、五十一年度の決算や

本年度の一般会計および

特別会計の予算に関する

議案が審議可決されました。

定例町議会では、町長

から町政の進捗状況につ

いて次のとおり行政報告

がありましたので、あら

ましをかいしまでご報

告いたします。

(総務関係)
比立内地区のコミュニティ事業は、集会所、グランド、パックネット、土俵などの中心施設がすべて完

成した。

墓地公園については、幸屋渡の山根地帯を候補に作業を進めており、土地所有者の内諾を得ている。来年度は工事に着手したい。

(福祉)
比立内地区の簡易水道工事は、導入管施設や構造物内部の機械設備が主で、現

在八〇%の出来高となつており、年内には九〇%を期

待している。

吉田地区の簡易水道は工事も完了し、十二月一日か

ら各戸給水を開始している。

(農林業)
米作りは予想以上の収量となり、買上数量も一万六千

百余俵で三億一千万円の売

収入をあげている。

からみ内用水路工事は、一期、二期あわせて一千五

百九十六米のうちほぼ七〇%の出来高となつてある。

伏影農道は、当初予定の工事は完了し、現在、追加

分事業を続行中である。

真木沢地区に建設中の林

業研修センターは、四五%

と順調に工事が進んでいる。

温泉ボーリングは、打当

前の前山地区に三百米の掘進

計画で工事を発注した。新

年早々には掘進作業に入り

ます。

開発は町の運命をにぎる半

トであるよう気がします。

こととは、こうした課題

に焦点を合わせ、企業や商

店経営者への波及効果を高

めるよう、関係者とチク工を

しほつて参りたい

と思います。

道路開発などの

産業基盤の整備は

いまでは行政の当

然の策となつてお

り、当前の及ば

ない分野への行政施策が、

きびしい情勢の中で求めら

れる政治だと判断していま

す。

幸屋の熊鷹林道は一部地

すべりが発生したが、予定

どおり進められ残り一〇%

となつてある。

その他の状勢報告として

は、鷹角線は赤字線廃止問

題もあるが絶対反対してい

く、逆に北口比立内地区か

らの着工を強く要請してい

きたい。

河北林道の県道昇格を目

ざして近く期成同盟会設置

を考えている。

戸鳥内過疎農道は大巾な

予算確保が見込まれている。

また、この地区一帯の総

合的開発を目指して、県内

で一つの農林開発バイロット

候補地として指定される

よう要請している。

農村モデルの五十三年度

の事業費はほぼ見とおしが

ついたが、さらにその増額

確保をはたらきかけていく

薦草の国道バイパストン

ネルは、三本全部が工事中

で来年度には完成の予定と

なつてある。

あ

に

一週間にわたって行なわれ、五十一年度の決算や本年度の一般会計および特別会計の予算に関する議案が審議可決されました。

定例町議会では、町長

から町政の進捗状況について次のとおり行政報告がありましたので、あらましをかいしまでご報



年頭に当たり

町長 沢井作蔵

昭和五十三年の年明けに当り、謹んで新春のおよろこびと、みなさまのご健康とご繁荣をお祈り申し上げます。

昭和五十三年の年明けに

当り、謹んで新春のおよ

ろこびと、みなさまのご健

康とご繁栄をお祈り申し上

げます。

昨年の夏、みなさまのご

支援をうけ、三たび

市政を担当して参りましたが、新しい年を迎えて、新たにその責任の重さを痛感いたしました。

国内外の経済不安で、相づつて倒産などかつてない

経済不況に明け暮れた一年でした。

其投資を打ち出しています

が、はたしてそれが、どの

よう住宅生活にはねかえ

り、収入増となつて購買力を高めることにつながるの

ことを深め、協力していく

ことがより大切です。

ことし一年のみなさまの

ご支援を心からお願い申し

上げ、年頭の挨拶といたし

ます。

内閣医師の確保にひきつ

づき努力している。秋田大

学に要請中だが、いま少し

待つてほしいとの答弁を得

ており、早い時期での実現

を期したい。

医師住宅、リハビリ病棟

転作面積配分案決まる

具体的には部落別説明会で

▼対策協議会

委員名

地区別転作面積配分計画案

(53年度)

項目	対象農家数	水田面積(転作含)	配分率	配分面積
打当	28	ha a 23.00	% 7.996	ha a 1.84
中村	25	18.94	7.996	1.51
戸島内	50	53.49	7.996	4.28
長畑	22	17.07	7.996	1.36
比立内	35	21.00	7.996	1.68
幸屋渡	43	21.42	7.996	1.71
幸屋	28	19.51	7.996	1.56
笑内	25	19.25	7.996	1.54
伏影	12	10.06	7.996	.80
根子	62	39.26	7.996	3.14
萱草	17	12.46	7.996	1.00
荒瀬川	5	1.74	7.996	.14
荒瀬	57	26.53	7.996	2.12
畠町	6	2.25	7.996	.18
湯口内	24	14.93	7.996	1.19
吉田	49	36.48	7.996	2.92
小渕	21	18.36	7.996	1.47
下小様	18	17.72	7.996	1.42
上小様	22	26.73	7.996	.14
計	549	400.20		32.00

広報光月号で既報のよう
に、五十三年度から大巾な
水田転作が始まります。
第一回阿仁町水田利用再編
成対策協議会が、一月十二
日役場で開かれ、当面、五
十三年度の地域別割当面積
が示されました。

対策協議会は、町長のほか
に地域農業振興会、土地
改良区、農業委員会、農業
協同組合、町議会(産経)
の代表者四十五名によって
構成されています。

会議では、まず、対策協
議会の事業、構成、運営等
を定めた規約を審議し、会
長に沢井町長、副会長に農
業組合長の柴田茂、農業委
員会々長の中當雄の両氏

は、各地域ごとに共済引き
受け面積と転作面積とをブ
ラスした数字に一律七・
九九%の配分率をかけて算
出したもので、公簿上の數
字を基礎としています。

この割り当て面積を、地
域で具体的にどのように配
分するかについては、一月
二十三日からはじまる部落
別(集落)説明会で農家の
みなさんと協議して決める
ことになっています。

打当	鈴木謙一、鈴木明治 中村 鈴木憲庸、柴田尚悦 戸島内 柴田茂、柴田光顕 長畑 佐藤千代美 比立内 高関義隆 幸屋渡 菊地金一郎 笑内 佐藤忍 石川清吉、中島礼治 萱草 佐藤民作、西根 正 伊東 豊、伊東徳美 根子 佐藤平安、山田富治 吉田 佐藤国男 小渕 上杉義定、田中常雄 下小様 武田三藏 上小様 加藤茂 下小様 佐藤竹治郎
----	---

吉田 原永藏、梅井繁雄
小瀬 柳谷千代松
大野鉄治

▼幸屋林道を町道
に認定

いままで宮林署との併用
林道であった幸屋林道を、
町道に認定することになりました。
同林道は森吉山への自動車道として利用され
ており、将来とも中心路線として活用されることから
大巾に改良することをねら
いに町道にしたもので。

十二月定例町議会で次の
ことが議決なりました。
延長 一〇、三八四米
巾 四・〇~四・五米

定例町議会報告

△決算の認定

△一般会計、特別会計

昭和五十一年度の一般会
計、および特別会計の決算
が認定なりました。(この
くわしい内容は、広報二月
号でお知らせの予定ですの
でご了承ください。)

△役場一般職員の
給与条例の改正

人事院勧告により、役場
職員の給料が六・九一%ア
ップすることになり、関係
条例が改正されました。

△阿仁合線廃止反対
の土平林道工事請負

すでに議決を経て工事中の
土平林道工事について、
工事費が四十七万四千円増
額されたため、契約の変更
が認められました。

△土平林道工事請負

国鉄再建案の中でも、地方
線の経営移譲と開発線の廢
止が出されていますが、こ
れは国鉄を動脈としている
地方の住民生活をおびやか
すものであり、同案への反
対と、さらに鷹角線の早期
促進の決議がなされました。

△阿仁合線廃止反対
の意見書の提出

わが国と深い関係にある
朝鮮の平和統一について、
政府に特段の努力を望むと
いう意見書を出すことにな
りました。

△朝鮮の統一促進

立木壳払収入を含め百二
十萬円が増額されました。

○阿仁合財産区会計

十二ノ沢立木代金收入お
よび土地売払い処分收入な
どで、三千六万二千円が増
額なりました。

○中村診療所会計

予算百七十六千円が減額な
りました。

○農業共済会計

農作物の被害が少なかつ
たため、共済金額の支払い
が少なくて済み、その分の
額で十九億三百九十九万八
千円となりました。

○阿仁合財産区会計

十一ノ沢立木代金收入お
よび土地売払い処分收入な
どで、三千六万二千円が増
額なりました。

○病院会計

職員並びに医師に関する
経費増として六百万円が増
額されました。

△一般会計、及び
特別会計の補正

五十二年度の一般会計、
および各特別会計が、人事
院勧告による職員の給与引
き上げをはじめ、一部工事
費の増並びに経常経費の増
額により、とのとおり補正
されました。

水無新町の治五兵衛岱へ
至る農道整備事業を、五十
三年から五十五年度にわた
り実施するということが承
認なりました。

延長 八四〇米
工費 三、二〇〇万円

△治五兵衛岱の農道
整備事業を承認

水無新町の治五兵衛岱へ
至る農道整備事業を、五十
三年から五十五年度にわた
り実施するということが承
認なりました。

延長 八四〇米
工費 三、二〇〇万円

△朝鮮の統一促進
の意見書の提出

わが国と深い関係にある
朝鮮の平和統一について、
政府に特段の努力を望むと
いう意見書を出すことにな
りました。

△朝鮮の統一促進

立木壳払収入を含め百二
十萬円が増額されました。

○阿仁合財産区会計

十二ノ沢立木代金收入お
よび土地売払い処分收入な
どで、三千六万二千円が増
額なりました。

○中村診療所会計

予算百七十六千円が減額な
りました。

○農業共済会計

農作物の被害が少なかつ
たため、共済金額の支払い
が少なくて済み、その分の
額で十九億三百九十九万八
千円となりました。

○阿仁合財産区会計

十一ノ沢立木代金收入お
よび土地売払い処分收入な
どで、三千六万二千円が増
額なりました。

○病院会計

職員並びに医師に関する
経費増として六百万円が増
額されました。

町・県民税の申告が始まります

2月14日から お忘れなく

昭和53年度の県・町民税の申告、並びに納税相談を下記日程で行います。

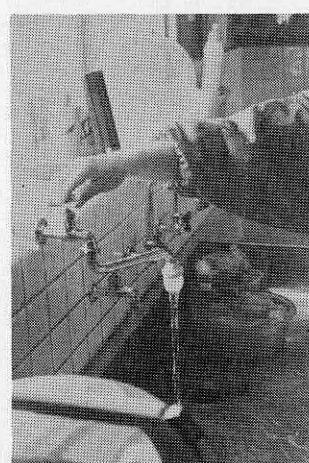
申告において際は次のものを持参して下さい。

- (イ) 印鑑 (ロ) 国民健康保険等の被保険者証や職場の健康保険の被保険者証 (ハ) 生命保険や医療費の領収証(領収証がない場合、控除出来ない事もあります)
 (ニ) 営業所得者は年間収支計算書 (ホ) 山林所得、不動産所得のある方は契約書

申告部落	申告月日	時間	申告場所
打当、前山	2月14日(火)	午前10時～午後4時	打当部落会館
中村、打当内	〃	〃	中村公民館
岱倉内、野屋、高瀬、米沢	2月15日(水)	〃	戸鳥内福祉館
菅生、長畑、羽立、牛滝	2月16日(木)	10時～3時	長畠児童館
幸屋	〃	〃	幸屋児童館
比立内新町、新中	2月17日(金)	10時～4時	大阿仁公民館
比立内下町、鳥坂	2月20日(月)	〃	〃
幸屋渡、岩ノ目沢	2月21日(火)	〃	〃
笑内	2月22日(水)	10時～3時	笑内児童館
伏影	〃	〃	伏影児童館
根子	2月23日(木)	〃	根子児童館
萱草	2月24日(金)	〃	萱草児童館
湯口内	〃	〃	湯口内部落会館
畠町内、上新町、下新町、水無、畠町東裏、荒瀬川	2月27日(月)	9時～4時	阿仁町役場
	2月28日(火)	〃	〃
荒瀬、向岱、小沢	3月1日(水)	10時～3時	荒瀬公民館
吉田	3月2日(木)	〃	吉田公民館
小渕	〃	〃	小渕部落会館
下小様	3月3日(金)	〃	柴田兵吉宅
土倉地区	〃	11時～2時	戸嶋鶴男宅
上小様(土倉地区除く)	〃	〃	三枚小学校

◇ 申告期限は3月15日です ◇

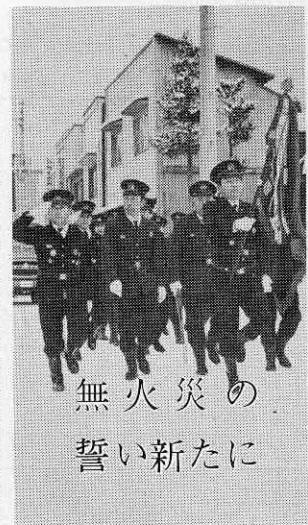
吉田地区簡水がスタート

消火栓
九基も設置

一日から本格的な各戸給水に入りました。

二ヵ年計画で進められて
いた吉田地区簡易水道が、
工事の完了に伴い、十二月

八〇世帯、四百人近い住民が給水を受けることになりました。
また、九基の消火栓が設置され万に備えています。



団員の永年勤続表彰

1月4日の消防出初式で

次回の団員が永年勤続表彰を受けました。

△有功賞 工藤直衛

△勤続四十年 武田清富

△勤続三十五年 中嶋重一、越前谷鶴松、

△勤続三十年 松橋久一、佐藤力、高堰稔

△勤続二十年 太田勝男、佐藤栄、上杉俊

△勤続十五年 柴田誠、片山国夫、山田尚、辻芳夫、斎藤徳一郎、松橋

△勤続十年 石田一男、佐藤正義、小出貢、中村信一、湊広、松橋満

△勤続五年 小林精一、原田幸、湊邦造、奈良光杉、吉川将祥、柳谷秀一、伊東喜代美、伊東孝夫、山田文司、佐藤雅文、鈴木慶勝。

△勤続三年 斎藤一雄、福田勝郎、片岡長悦、柳谷千代衛、柳谷秀一、伊東喜代美、雅文、鈴木慶勝。

△勤続一年 征支郎、佐藤正明、佐藤政美、鈴木鉄雄、菊地務、志渡義弘、木沢忠、鈴木仁、鈴木米孝、加賀谷金一、柴田敏彦、佐藤栄一、柴田

金忠、松橋富造、松橋儀一
片岡信一郎、山田三男、松橋福蔵、菊地直治、上杉幸雄、菊地昭吉、松橋一美
高関金次郎。
△勤続二十年 工藤公一、湊勇次郎、福田雄一、古林良造、桜田要吉、梅井三千雄、福田登良雄、佐藤武男、柴田義美、鈴木茂雄
△勤続十五年 伊藤鉄治、小林兼治、男。太田勝男、佐藤栄、上杉俊
△勤続十年 宮貞範、佐藤富夫、柴田誠、片山国夫、山田尚、辻芳夫、斎藤徳一郎、松橋

秋元。
△勤続五年 小林精一、原田幸、湊邦造、奈良光杉、吉川将祥、柳谷千代衛、柳谷秀一、伊東喜代美、雅文、鈴木慶勝。
△勤続三年 斎藤一雄、福田勝郎、片岡長悦、柳谷千代衛、柳谷秀一、伊東喜代美、雅文、鈴木慶勝。
△勤続一年 征支郎、佐藤正明、佐藤政美、鈴木鉄雄、菊地務、志渡義弘、木沢忠、鈴木仁、鈴木米孝、加賀谷金一、柴田敏彦、佐藤栄一、柴田

一月四日は新春恒例の阿仁町消防出初式。ことは元旦早々からボヤがあり、三日には上新町で火災が発生するというきびしい中での出初式だけに、参列の団員もいつになく緊張した表情で町内をパレード。山田団長以下十二分団二百八十五人が町の防災マンの主役、これを補佐する婦人消防隊員が十二隊三百二人、総勢五百八十余名が有事に備えて活動している。

「今日の日をスタートに無火災の町が、山田団長以下十二分団二百八十五人が町の防災マンの主役、これを補佐する婦人消防隊員が十二隊三百二人、総勢五百八十余名が有事に備えて活動している。」と団長の誓いのことばが、ことしにかける団員、そして町民みんなの願いのようでもあります。

「今日の日をスタートに無火災の町を目ざす」と団長の誓いのことばが、一中の松岡くん、第二中の松橋さんから火災のおろしさと予防を訴える力強い発表があった。

一中の松岡くん、第二中の松橋さんから火災のおろしさと予防を訴える力強い発表があった。

また、ことしの防火弁論で優勝した一中の松岡くん、第二中の松橋さんから火災のおろしさと予防を訴える力強い発表があった。

統合小「校歌」「校章」を募集

ふるって応募ください

阿仁合小、(含萱草分校)三枚小、伏影小、荒瀬小の統合によって、昭和53年4月1日開校される阿仁合小学校の「校歌」の歌詞と「校章」の図案を下記の要領によって募集します。

1. 創作上の配慮事項

阿仁町の自然・文化の特色をふまえ、阿仁合小学校児童の健全な成長、発達の指標となり、象徴するものであること。

2. 応募資格

阿仁町在住者又は阿仁町出身者とする。

応募作品には住所、氏名、年齢、職業を明記のこと。

3. 規 格

(1) 校 歌

- ① 歌詞の調子は自由とする。
- ② 節(番)は2~3節とする。
- ③ 用紙は原稿用紙又は白紙とする。

(2) 校 章

用紙は自由であるが、大きさは「はがき」判とし、簡単な説明をつけること。

4. 送 付 先

018-46 北秋田郡阿仁町教育委員会事務局

5. 締 切 日

昭和53年2月10日

6. 応募上の注意

採用校歌・校章については、若干修正を行うことがある。

7. 応募結果

- (1) 採用校歌・校章の発表は、阿仁町広報「あに」に掲載するとともに、長く校史に栄誉をたたえる。
- (2) 採用者には薄謝を贈呈する。
- (3) その他の作品の返却は行わない。



森吉警察署管内の四カ町村(森吉、阿仁、合川、上小)の交通指導隊員による昭和五十三年交通安全祈願式が、一月八日、阿仁町役場で三十人の関係者が参加して行われました。

阿仁町役場で三十人の関係者が参加して行われました。年間における交通事故は総件数で四十一件、うち人身事故が四十一件、三人が死亡し五十一人が重傷を負っています。

事故の原因は半数以上がスピード違反で、不名誉なことには酔い運転が十二人も出ています。

当日は、祈願式終了後、今後の事故対策についての座談会を行い、指導車をつらねての町内パレードで事故防止を呼びかけました。

これは、十月末に行つた荒瀬地区の廃品回収による益金を、めぐまれない家庭のために役立てるようという主旨のものです。

当日は、荒瀬地区の六世帯をはじめ、銀山地区のあわせて十二世帯を対象に、お菓子やくだものを持参し、話し相手になるなど、おとしよりにとつては、うれしいサンタの訪問だったようです。

迷惑行為対策委員に近藤・田中の両氏

私たちの町から、暴力団押売り、くせの悪い酔っぱらいなどを追放するためには、町民の立場で活躍している方があります。

このたび、次の方が委員として秋田県警察本部長から委嘱されました。

阿仁合線などローカル線廃止反対を議決し、対策を講じてほしい(地区労議会殿村義郎外)

水田利用再編対策に基づく転作について、各種奨励金の上積みを図り転作物の技術指導等を講じてほしい。(農協組合長柴田茂外)

阿仁合線などローカル線廃止反対を議決し、対策を講じてほしい(地区労議会殿村義郎外)

定例町議会で次の三つの請願が委員会附託となりました。

商工業振興事業並びに地域の総合改善発達に係る事業費等補助金交付に関する条例化を促進されたい(県商工連合会田口鉄藏外)

水田利用再編対策に基づく転作について、各種奨励金の上積みを図り転作物の技術指導等を講じてほしい。(農協組合長柴田茂外)

阿仁合線などローカル線廃止反対を議決し、対策を講じてほしい(地区労議会殿村義郎外)

火曜・木曜は午後7時~9時
土曜・日曜は午後2時~4時

▶場所は阿仁スキー場
▶講師 山田 由夫指導員外
▶申込みは 役場山田尚宛

(電話でも可) 2-2111

無事故の祈りこめて

交通指導隊が安全祈願

軽傷を負っています。

ことは、この死亡事故をゼロにするのを第一の重

点目標にしたい、と挨拶に

立った森吉警察署長の決意

があり、指導隊員への協力

要請がなされました。

阿仁町の昨年の交通事故

は総数で十一件、死者は無

かったものの十六人が負傷

しています。

事故の原因は半数以上が

スピード違反で、不名誉な

ことには酔い運転が十二

人も出ています。

当日は、祈願式終了後、

今後の事故対策についての

座談会を行い、指導車をつ

らねての町内パレードで事

故防止を呼びかけました。

老人家庭を慰問

「ててててててばうず」
の会が
ボランティア活動

奉仕活動で知られてい

る阿仁町ボランティア「て

てるばうず」の会

は、十二月二十五日、

(会員戸嶋喬さん

ほか二十二名)で

日、町内の一人ぐら

らし老人の家庭慰

問を行いました。

これは、十月末に行つた

荒瀬地区の廃品回収による

益金を、めぐまれない家庭

のために役立てるよう

という主旨のものです。

当日は、荒瀬地区の六世

帯をはじめ、銀山地区のあ

わせて十二世帯を対象に、

お菓子やくだものを持参し

て、話し相手になるなど、

日頃さみしい一人ぐらしの

おとしよりにとつては、う

れしいサンタの訪問だった

ようです。

スキー教室のあんない

スキー愛好者のためのスキー教室を開催します。いつでも、誰でもご自由に参加ください。1月末から開催しますが、2月の日程は次のとおりです。

▶2月2日、4日、7日、9日、11日、12日、14日、16日、18日、19日、21日、23日、25日、26日、28日、

▶時間
火曜・木曜は午後7時~9時
土曜・日曜は午後2時~4時

▶場所は阿仁スキー場
▶講師 山田 由夫指導員外
▶申込みは 役場山田尚宛

(電話でも可) 2-2111

田中	近藤	茂	大	町
唯議	下新町			
中				
委員				
委嘱				
され				
まし				
た				
た				
た				

ご協力ありがとうございます 岁末たすけ合い募金

部落名	戸 数	金 額	部落名	戸 数	金 額
上 小 様	26	9,100	小 沢	13	4,650
下 小 様	19	6,650	荒 瀬 川	7	2,450
小 涌	30	10,700	荒 瀬	139	51,060
吉 田	76	27,650	萱 草	47	17,500
湯 口 内	34	12,250	根 子	76	28,110
新 町	79	32,270	伏 影	13	5,250
真 木	15	5,400	笑 内	35	13,150
大 町	68	30,300	幸 屋 渡	85	33,370
横 町	38	14,350	幸 屋	26	10,355
上 俗	16	5,600	比 立 内	139	51,400
下 新 町	120	60,600	新 中	32	13,510
御 藏 社 宅	11	4,800	長 煙	13	7,450
御 藏 住 宅	6	2,750	戸 鳥 内	61	22,380
上 新 町	99	40,230	中 村	33	11,850
畠 町 東 裏	35	13,000	打 当	38	13,500
畠 町 新 住 宅	12	5,450	岩 日・鳥 坂	19	7,150
畠 町 社 宅	21	8,000			
畠 町	44	18,750	計	1,525	600,985

